

峯岸毅メモリアルカップ 2016 資料

6:00 ゲートオープン

7:30～8:30 参加受付（※代表者の方は、必ずこの時間内に受け付けを済ませてください）

グリッド抽選をお済ませください。

8:00～9:30 フリープラクティス(この間に、各自体重測定・申告を車検場にてお済ませ

ください) 走行に必要な装備込※ヘルメット・スーツ・その他含む

9:40～ ドライバースブリーフィング（安全安心追悼を目的としたレースを）

10:00～ ホームストレートに集結（抽選で決まった順番に、ホームストレートイン側に

カートを待機 参加者全員で人文字、「Mc」をかたどり記念撮影。黙禱

のち、暖気を約2分間行い、フォーメーションラップを2周したのち、元の

位置に整列。この間メカニックは、イン側、グリッド位置に待機し2周した

ドライバーにグリッド位置を指示してください。

10:30 レーススタート●スタート方式（ルマン方式）ドライバーは、アウト側（クラ

ッシュパッドに手を置きスタート準備）メカニックはイン側カート後方に待

機。スタート合図とともに、カートまで進み→エンジン始動→スタート。

作業を終了したメカニックは、周りの安全を確認したのちピット応援エリア

へ、速やかに移動してください。

14:30 レース終了！

15:00～ 表彰式

- タイヤに関して・・・DRY→MAX/KT クラスともに「UNILLI×2 セット以内」

RAIN→MAX クラス mojo/W2 KT クラス BS/SL94

※両クラスともに 2 セット以内

フリー走行中（8:00～9:30）に、使用セットすべて封印を済ませ

てください。ゼッケンナンバーをすべてのタイヤにマーカーを使

用し明記してください DRY宣言の場合、WETタイヤの使

用はできません

- ウェイトハンデに関して・・・チーム全員（装備込）の体重を測定し、一番軽かったド

ライバーの重量を基本とし主催者設定の（MAX160 kg・KT150 kg）重量に

満たない場合は、一番軽いドライバーの重量+車両重量を設定重量に調整して

ください。※車検時の重量計測は車両重量のみ計測（規定重量－最軽量ド

ライバーの体重＝車両重量）

※12 歳以上で 15 歳に満たないドライバー1 名が認められます。

- エンジン規定・・・MAX クラス→ROTAX/MAX・NOVICE クラスに準ずるで行います。

2 基まで登録可 ※排気チャンバーソケット（旧型ソケット 22 mm）装着義務

車両申告書にエンジンナンバーを明記してください

KT クラス→SLO レース SS クラスに準ずるで行います。

2 基まで登録可 車両申告書にエンジンナンバーを明記してください

●ギア比について・・・MAX/NOVICE 規定 219 F13 丁 R79~80

●スタートグリッドを決定・・・MAX/YAMAHA 両クラスにかかわらず、参加受付時に
抽選で決定します。

●ドライバー交代・・・各ドライバー 2 クール以上の走行が義務付けられます。

●ピットイン・・・レース開催中（4 時間中）1 チーム 12 回以上のピットインが義務付け
られます。12 回未満でチェッカーを受けた場合失格となります。ピットイン
した際には、専用のチェックシートに、それまでドライブしていたドライバ
ーがチェックすることとします。チェックを入れた後、同じドライバーが出
走しても構いません。ピットインすればそれで 1 クールと認められます。※
専用チェックシートは当日ドライバー交代エリアに用意します。

●ピットインの停止時間・・・ピットストップのみ（ドライバー交代のみ、他の作業なし）
作業エリアでのみ交代可、停止時間は問わず。それ以外の作業、給油・エン
ジン交換・タイヤ交換など、作業が必要な場合は作業エリア内で他の車両の
妨げにならないスペースを確保して行う停止時間は **2 分間以上**。※タイヤロ
ーテーション・ガソリンの使用量は問いません。（ガソリン給油はタンク交換
も可）

●ペナルティ・・・危険行為やそうとみなされた行為、モラルに反する行為などに関して

は、主催者の独断を持ってペナルティの対象となります。ペナルティの種類には、失格・タイムペナルティ・ピットスルーなどがあり、ドライバーとそのチームには明確に提示されます。※ピットスルーに関しては徐行を義務付け、あまりにも危険な走行をされたドライバーには新たなペナルティの対象となります。ペナルティピットインでのドライバー交代はできません

- 無線機の使用・・・イベント性を考慮し無線機の使用は許可します。ただし強固に固定されていて走行に支障が出ないこと

- 車載カメラの使用・・・イベント性を考慮し車載カメラの使用は許可します。ただし強固に固定されていて走行に支障が出ないこと

- セーフティーカーの導入・・・コース上で何らかのトラブルが発生した場合、フルコースイエローコーションとなり、「SC」ボードが提示され、全区間追い越し禁止となりセーフティーカーがコースインします。この際に「SC」ボードと同時に、ゼッケンナンバーが提示されます。ゼッケンを提示された車両がトップとなりますので対象車両はセーフティーカーの後につき徐行してください。対象でない車両（セーフティーカーとトップの車両の間に位置する車両はセーフティーカーの指示によりセーフティーカーを追い越し最後尾につくことができますが、レーススピードではなく安全な速度にて走行してください。）セーフティーカーが退く場合バックストレート区間でセーフティーカーから

サインが出ます。後続車両はセーフティーカーがピットインしたのち、グリーンフラッグでスタート/フィニッシュラインからレース再開となりますが、スタートラインまでは 1 列ローリングスタートとなりますので、スタートフィニッシュラインまでは追い越し禁止区間となります。※セーフティーカー導入時にピットインされる方は、ピットロードや作業エリアでの安全を確保して、各作業を行ってください。イエローコーション中に再出走する場合隊列の最後尾についてください。

- 回収車の導入・・・セーフティーカーが入り別に回収車がコースインしますこの際もセーフティーカーが入ります。再スタート方式などは「SC」と同じ手順で行います。ボードは「SC」に加え「回収」ボードが追加になります。回収車導入は以下のような項目他で必要になった場合

1、コースアウトやチェーン切れなど自走が不可能とみなされた場合

この際対象ドライバーは安全な場所にカートを移動しドライバー本人は救済の意思をオフィシャルなどに伝えてください。回収車が到着してからドライバーは車両に乗り、ピットに戻ります。

※回収車を追い越すことはできます。

- 赤旗・・・万が一、レースを中断せざるを得ない場合「赤旗」が提示されます。「赤旗」が提示された場合は、この瞬間から全区間追い越し禁止となりますので（コ

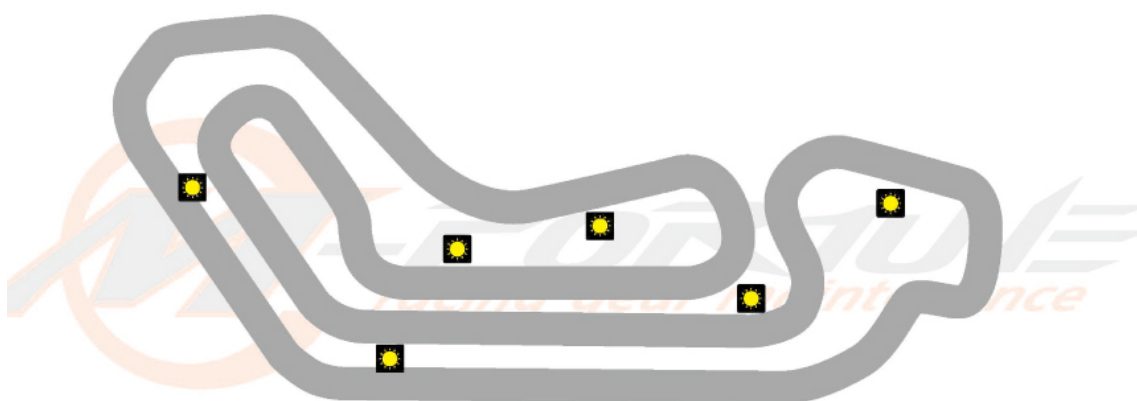
ース内はイエローライトが点滅を開始、センターポストにて赤旗が提示されます) 速やかにレーシングスピードを解除し徐行にてホームストレート上に停止してください。レース再開は、セーフティーカー導入時と同じ方法で行います。このタイミングでのピットイン・ドライバー交代は不可。

中断の際も、時計は止まりません。14：30 が来れば終了します。赤旗解除後再スタートする場合赤旗が出た周回の1周前にコントロールラインを通過した順位でホームストレートに1列縦隊で整列、1周フォーメーションののちコーナーリングスタート。

- 抗議・・・一切のこうぎ抗議は受付できませんのでご了承ください。

イエローコーションの解説

● イエローコーションシグナルの位置案内（全6ヶ所）



フルコースイエローコーションの場合「左」のように 点滅します。点滅したら全区间追い越し禁止となりますので、ご注意ください。

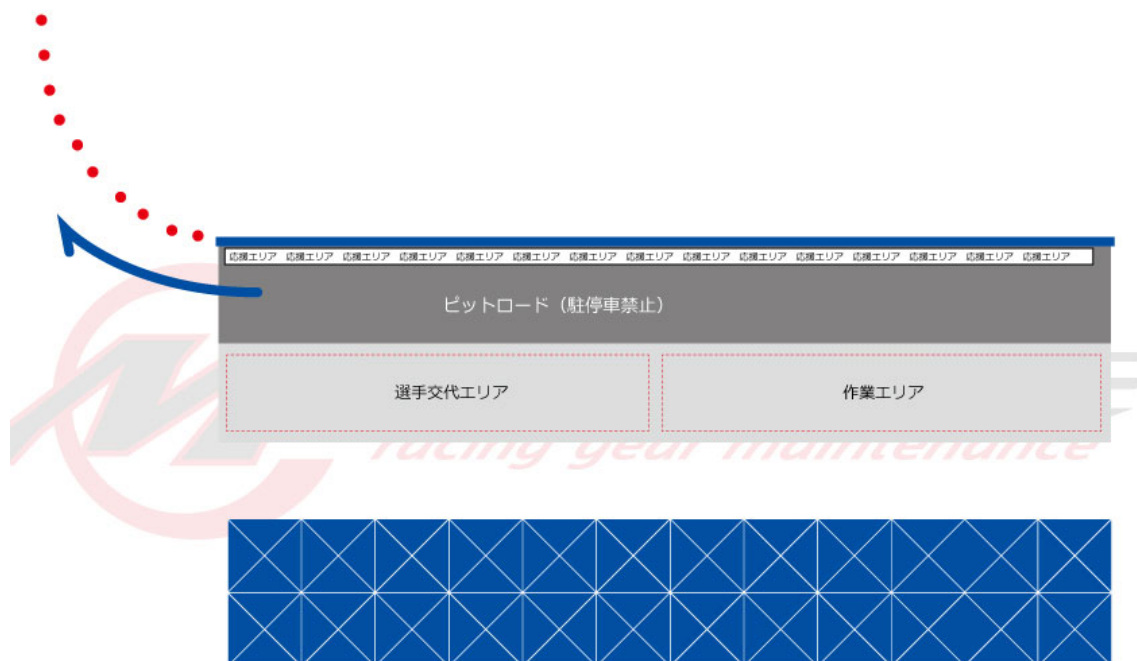
page 05

コース内のイエローシグナルが点滅すると、フルコースイエローコーションとなり「全区间追い越し禁止」となります。解除の場合は、イエローランプが消灯し次のコントロールラインで、グリーンが振られれば再スタート。スタートは1列縦隊により、コントロールラインを超えるまでは、車線変更追い越しは禁止。

※セーフティーカーが入っている場合は、セーフティーカーの速度に合わせ一列にて追従してください。セーフティーカーがピットインする場合はバックストレートで合図があり

ます。

作業エリアの解説



page 04_1

選手交代エリア・作業エリアは上記のように区別されます。ピットロード上で駐停車はできませんのでよろしくお願いします。

選手交代（もしくはピットインのみ）の時は、ピットインチェックシートにドライブをしていたドライバーが、必ず自身でチェック。そのまま同じドライバーがコースインすることは可能。作業が必要な場合は「2 分間以上の停止義務」は発生しますので、係員に申告、停止時間の開始要請をしてください。係員の指示なしでのコースインはNGとなります。

スタート位置の解説



page 02_1

上記のとおり

進行方向、斜めにきれいに整列をさせていただきスタンバイお願いします。フォーメーションラップ（2周）が終了した際にも、整列した位置に元どおり整列スタンバイお願いします

セーフティーカーの解説



セーフティーカー導入時・の表示

page 06

上記の表示ボード、と、車番が提示されます。この場合の車番はセーフティーカーの背後

につく義務のある 耐久中、時点でのトップのカートが対象となり、セーフ

ティーカーと、その車番の間に位置してしまったカートは、セーフティーカ

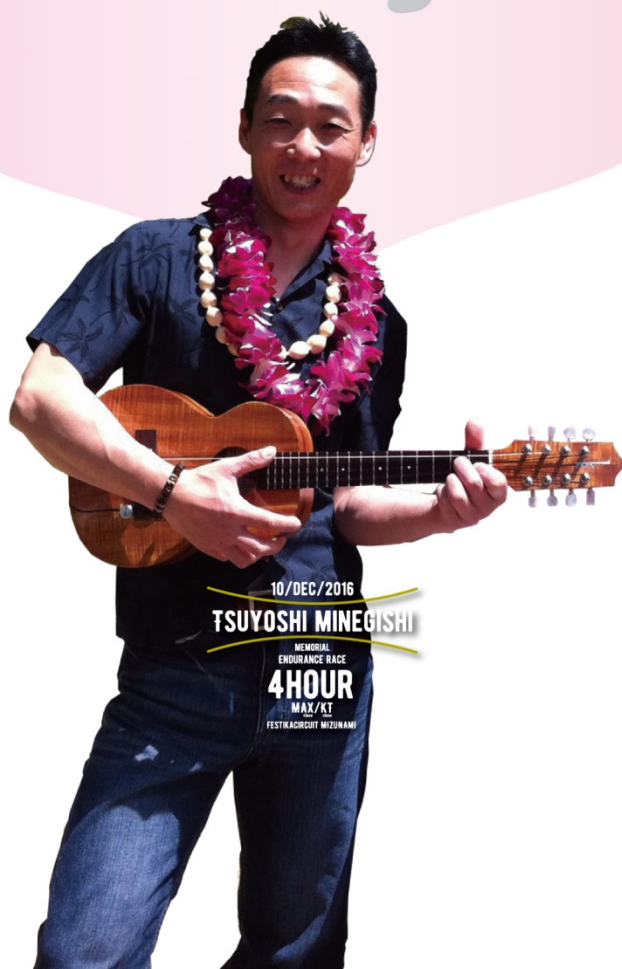
ーの指示に従い、セーフティーカーを追い越し隊列中の最後尾についてくだ

さい。

寄せ書きのお願い



あ
ちゃん
どう



上記（サンプル）のような、大きめのボードを当日用意しますので、皆さんでサインをお願いします。

車両・重量申告書

※フリープラクティスが行われている間に、申告をお済ませください

チーム名	
------	--

参加クラス	☒ MAX ☒ KT
-------	--

1	エンジンナンバー
---	----------

2	エンジンナンバー
---	----------

ドライバー数	名
--------	---

実線部分のみ、各自記入

点線部分はオフィシャル記入欄



12～14歳のドライバーは男女かわらず 40 kg

1	ドライバーのお名前	kg
2	ドライバーのお名前	kg
3	ドライバーのお名前	kg
4	ドライバーのお名前	kg
5	ドライバーのお名前	kg
6	ドライバーのお名前	kg

ゼッケンナンバー

平均体重
kg

車両重量算出方法

規定重量－最軽量ドライバー重量＝規定車両重量

あなたのチームの車両重量	kg
--------------	----